

## 歯周疾患検診を受けましょう

歯周疾患とは歯ぐきである「歯肉」や歯の土台である「歯槽骨」などに炎症が起こる病気です。自覚症状が少ないため、気づかないうちに歯が抜けてしまうこともあります。早期発見のため、次の年齢の方を対象に歯科検診を実施しますので、受診してください。

**対象** ●今年度中に40歳、50歳、60歳、70歳になられる町民の方。対象の方には個別に通知します。

**実施期間** ●7月1日(木)から12月末日(6ヶ月間)

**検診機関** ●美郷町、大仙市、仙北市の協力指定歯科医療機関

**個人負担額** ●800円(医療機関にお支払いください)

※70歳の方や生活保護世帯の方、町民税非課税世帯の方は無料です。町民税非課税世帯の方は受診する前に美郷町保健センターへご連絡ください。

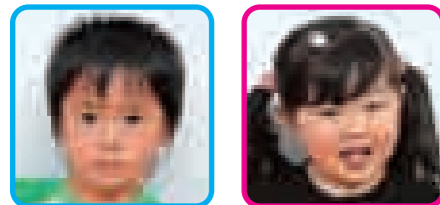
**受診方法** ●歯科医療機関へ電話で予約してください。

※検診を受ける際は事前に送付している通知と健康保険証を必ずお持ちください。  
※生活保護世帯の方は「黄色い手帳(緊急時医療受給者証)」を歯科医療機関へ提示してください。

問い合わせ ●福祉保健課 健康対策班(美郷町保健センター内) ☎0187-84-4900



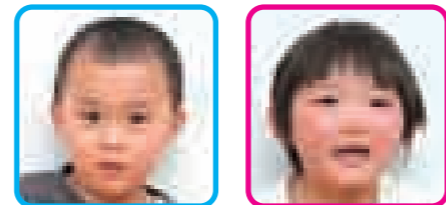
小野寺 美侑 ちゃん (万願寺) 歯医者さんでフッ素を塗ってもらっています。  
栗林 正浩 ちゃん (馬町) ジュースなどは控えてお茶を飲んでいます。  
深田 夢真 ちゃん (下畑屋) お母さんに仕上げみがきをしてもらっています。  
伊藤 輝 ちゃん (上鍵田) 仕上げみがきをしてもらっています。  
竹村 心羽 ちゃん (大畑) お母さんに仕上げみがきをもらっています。  
見上 八起 ちゃん (赤城) 甘いものを控えて仕上げみがきをもらいます。



熊谷 大葵 ちゃん (寺田) 自分で歯みがきをしています。  
久米 水菜 ちゃん (下野荒町) お兄さんたちから手伝ってもらって仕上げみがきを頑張っています。



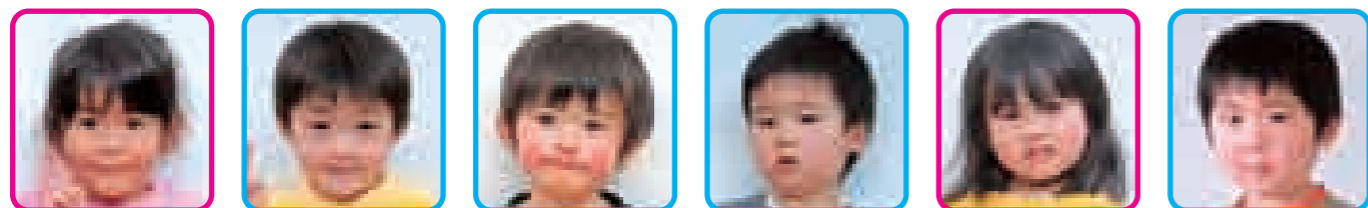
むし歯が一本もありませんでした。



高橋 透也 ちゃん (下野荒町) 歯みがきを毎日頑張っています。  
高橋 合歓 ちゃん (山本) 歯みがきが大好きです。



武藤 里奈 ちゃん (新町) 仕上げみがきをもらっています。  
高橋 颯太 ちゃん (中野) 毎日歯みがきを頑張っています。  
高橋 真空 ちゃん (山本) 甘いものは大好きですが、少し控えています。  
高橋 凜 ちゃん (上畑屋) 歯みがきを毎日頑張っています。  
門脇 愛心 ちゃん (安城寺上) 仕上げみがきをしています。



加藤 珠菜 ちゃん (小安門) 仕上げみがきをしっかりとしています。  
坂本 光希 ちゃん (千屋北部) 夜に仕上げみがきをしています。  
永代 奏人 ちゃん (小荒川) お父さんに仕上げみがきをもらっています。  
阿部 翔琉 ちゃん (石神) 朝と夜仕上げみがきをもらっています。  
島田 萌瑛 ちゃん (茨島) 夕食後は家族みんなと同じ時間に歯みがきします。  
傳野 拓磨 ちゃん (籠林) 毎日歯みがきをがんばります。

## 平成25年度の開校に向けて

### 千畑地区、仙南地区 小学校開校準備委員会

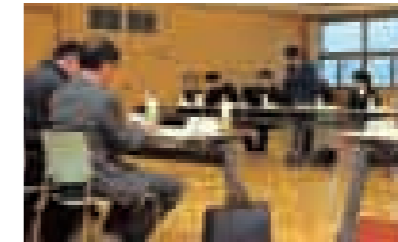
5月27日に千畑地区小学校開校準備委員会が、28日に仙南地区小学校開校準備委員会が、ふれあいセンターで開かれました。

この委員会は平成25年4月からスタートする統合地区小学校を円滑に開校するため、町教育委員会の諮問機関として設置されました。委員は各小学校の校長や教頭、PTA代表、学校評議員の方で組織されています。

第1回目となる委員会では正副委員長の互選が行われました。今後は総務部会や生徒指導部会など7つの部会に分かれ、学校名称等の選定方法や通学体制などの協議を行います。

## 開校までの流れ (詳細は町ホームページをご覧ください)

	使用する校舎	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
千畑地区統合小学校	千屋小学校	5月	準備委員会	施設整備	4月統合
仙南地区統合小学校	仙南中学校	5月	準備委員会	施設整備	4月統合
統合中学校	六郷中学校	6月	施設整備	準備委員会(平成21年10月に設置)	4月統合



千畑地区小学校開校準備委員会



仙南地区小学校開校準備委員会

## 空き校舎などの活用方法を協議します

### 美郷町学校再編による空き施設等活用住民検討委員会

少子化に伴い小中学校の小規模化が年々進行するなかで、子どもたちにとって望ましい環境を整備し、適切な学校規模の実現を目指す「学校再編計画」が策定され、平成25年度までに6つの校舎が空き施設になります。町では、学校再編により空いた施設の活用策を検討するため、「美郷町学校再編による空き施設等活用住民検討委員会」を設置しました。委員には各団体の代表者と各学校のPTA関係者など計14人が委嘱されています。

この第1回目となる委員会が5月27日に役場庁舎で開かれ、松田町長が「再編後の活用策は地域の声を大切にしながら、使い方の重複などを避けなければなりません。地域と町全体の両方の視点を持ち議論を深めていきたい」とあいさつを述べました。また、6月20日には第2回目の委員会が開かれ、旧六郷東根小学校校舎と今後新たに空き施設となる千畑中、千畑南小、仙南東小、仙南西小、金沢小学校校舎の現地視察を行いました。

委員会では今後も協議を重ね、空き施設の活用方針案や計画案の策定作業を行っていきます。



千畑南小学校校舎を視察する委員の皆さん



## 自らデザインし、自ら学び、支えあう地域づくりを目指して 第二次美郷町社会教育中期計画策定委員会

6月10日に南ふれあい館で第二次美郷町社会教育中期計画策定委員会が開かれました。

この委員会は地域の実情や多様なニーズに対応した社会教育計画を策定するために設置されました。委員は社会教育委員や町内の小、中学生、高校生の保護者など25名で組織されています。第1回目となる委員会では後松教育長から委嘱状の交付が行われました。また、少年・家庭教育部会など5つの部会に分かれて、昨年までの事業の検証や課題点などを話し合いました。

今後、8月には町民の皆さんを対象としたアンケート調査を行い、第二次中期計画策定に向けた協議を進めて行く予定です。

